

県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年3月1日 9時現在

陽性者 (累積)	入院中	医療機関	軽症・ 中等症	重 症	宿泊療養 施設 (無症状・軽症)	死 亡	退院等
	入院予定 を含む	入院予定 を含む	無症状 を含む	人工呼吸器 集中治療等	入所予定 を含む		
17,169人	160人 (△2)	83人	82人	1人	77人	116人	15,053人
(+361)	自宅療養等 (無症状・軽症)	(△5)	(△5)		(+3)	(+2)	(+238)
	1,840人 (+123)						

検査実績（管轄保健所別）

【R3.12.31現在】

保健所	市 町	管内人口 (R2.10.1)	検査件数	陰 性	陽 性	陽性率
四国中央	四国中央市	82,754	7,386	7,123	263	3.6%
西 条	新居浜市、西条市	220,729	19,325	18,408	917	4.7%
今 治	今治市、上島町	158,181	18,479	18,047	432	2.3%
中 予	伊予市、東温市、久万高原町、 松前町、砥部町	126,550	12,122	11,763	359	3.0%
八幡浜	八幡浜市、大洲市、西予市、 内子町、伊方町	131,669	13,491	13,330	161	1.2%
宇和島	宇和島市、松野町、鬼北町、 愛南町	103,766	12,609	12,391	218	1.7%
松山市	松山市	511,192	65,314	62,299	3,015	4.6%
合 計		1,334,841	148,726	143,361	5,365	3.6%

一斉検査	実施時期	検査件数	陰 性	陽 性	陽性率
臨時PCR検査センター	3/30～4/9 8/10～13 8/24～26 10/6～8	6,588	6,563	25	0.4%
繁華街モニタリングキット配布ステーション	①5/24～28 ②6/14～18 ③7/29～30 ④9/13～16 ⑤10/8～13	1,898	1,896	2	0.1%
高齢者施設等一斉検査	4/15～6/1 8/31～9/7	18,885	18,865	20	0.1%

※先月の月末時点の検査実績(管轄保健所別)については、毎月下旬頃に更新する予定です。

第6波のクラスターの発生状況（保健所別）

- 第6波では、陽性者11,396名、**クラスター138件（関係陽性者数1,960名）**を確認。
- 特に、**高齢者施設、職場内・仕事関係、学校、児童施設**クラスターが多数発生。
- 松山市保健所で60件と全体の半数近くを占める。

区分	件数	保健所別件数						
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
高齢者施設	3 2	1	7	3	<u>1 4</u>	3	2	2
職場内・仕事関係	2 7	2	4	1	<u>1 3</u>	5	2	
学校	2 4	3	3	4	<u>1 0</u>		3	1
児童施設	2 2		3	5	<u>1 1</u>		2	1
友人間・スポーツ活動等	8		2	2	2		1	1
飲食店	7	1		1	1		1	3
会食	6	1	1		2	1	1	
医療機関	6		3		3			
福祉施設	6				4	1	1	
計	1 3 8	8	<u>2 3</u>	<u>1 6</u>	<u>6 0</u>	<u>1 0</u>	<u>1 3</u>	8

※R4.1.4～2.28公表分

第6波のクラスターの発生状況（第5波との比較）

- 第6波では、学校、高齢者施設、児童施設クラスターが顕著に増加。
- 第5波では発生していなかった医療機関、福祉施設クラスターも一定数発生。
- 飲食店クラスターは第6波では相対的に少ない状況。

第5波

（148日間：R3.7.1～11.25公表分）

第6波

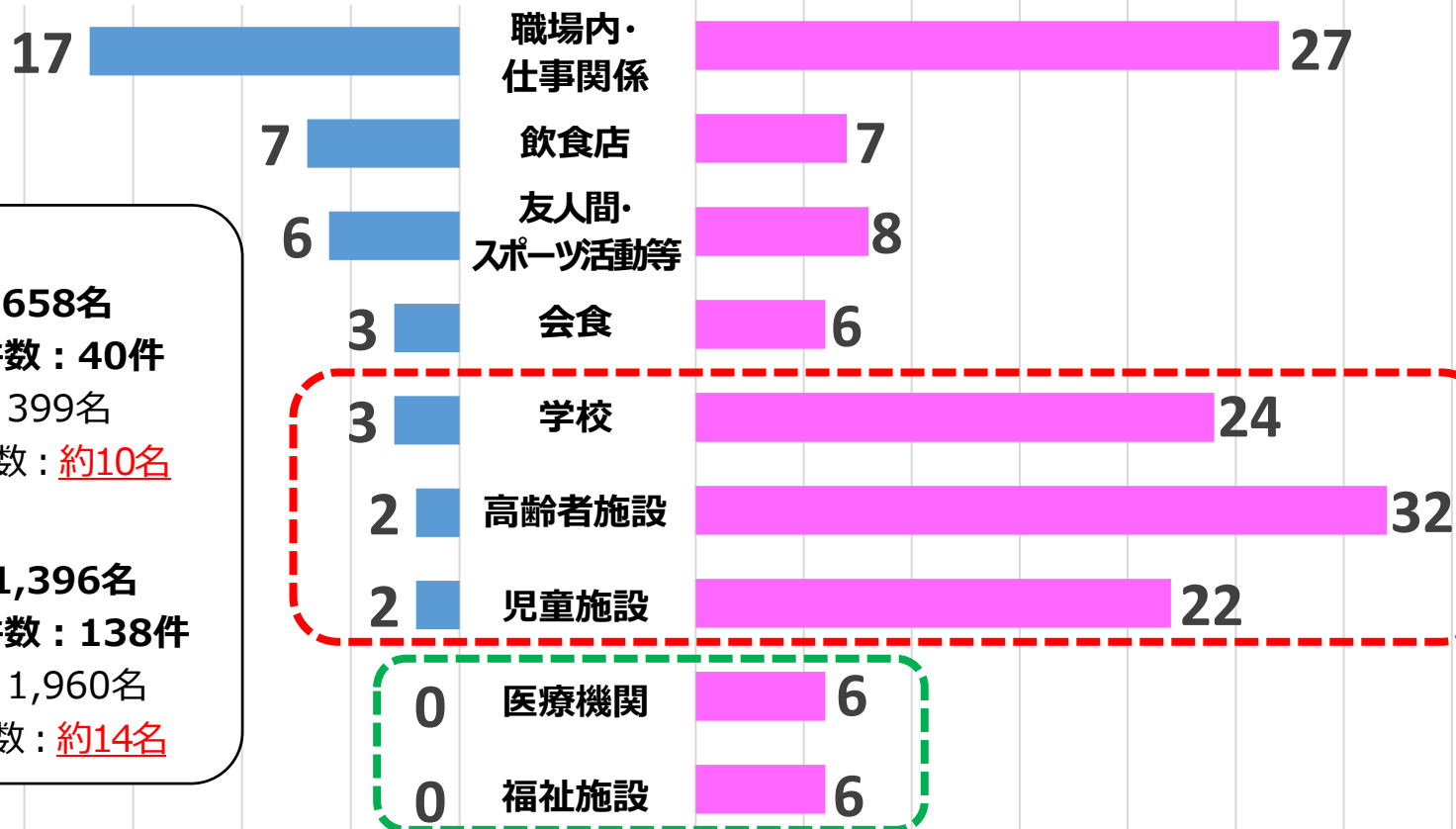
（56日間：R4.1.4～2.28公表分）

【第5波】

- 全体陽性者：2,658名
- クラスター発生件数：40件
 - ・関係陽性者数：399名
 - ・1件あたり陽性者数：約10名

【第6波】

- 全体陽性者：11,396名
- クラスター発生件数：138件
 - ・関係陽性者数：1,960名
 - ・1件あたり陽性者数：約14名



感染の連鎖を断ち切るために

◆高齢者施設の現状

- 職員と利用者との距離が近い入浴介助や食事介助場面等を通じて感染拡大。
- マスクを着用していても、耳の不自由な高齢者の耳元で大声で会話を行わざるを得ないケースも。

➡ **一度感染が持ち込まれると、拡大防止は困難**

**感染の連鎖を断ち切るためには、
「家庭内」に感染を持ち込まないことが重要**

◆第6波のクラスターで見られた具体的な感染事例

<学校・児童施設>

- 屋内外でマスクを外して行う活動による感染拡大。
- 登下校時の児童・生徒同士の接触による感染拡大。

<職場内・仕事関係>

- 換気が不十分な事務室等における従業員同士の接触を通じて感染拡大。
- 職員同士の会話や接触のみならず、物を介した接触感染の可能性も。

小児接種実施医療機関に対する財政支援

【趣 旨】 希望する小児（5歳～11歳）への接種体制を整備し、接種の機会を十分に提供できるよう、**個別接種を実施する医療機関に財政支援を行う**

【支給対象】 小児への個別接種（巡回接種を含む）を行う、県内に所在する医療機関

【支給額】 国から支払われる接種費用とは別に、以下の金額を支給

区 分		支 給 額	
1	小児への個別接種（巡回接種含む）	接種 1 回当たり	1,000円

＜障がい児の場合は、1に上乗せして以下のとおり加算＞

2-1	入所施設・通所事業所への巡回接種	接種 1 回当たり	1,000円
2-2	在宅の重度障がい児等への巡回接種	訪問 1 回当たり	10,000円